

事務事業名	まちなか新設出店にぎわい創出支援事業			担当	産業部 商工観光課 商工業係		
政策名	3	「にぎわいづくり」～まちの活力アップ！～			施策名	2	商業の振興
成果指標	名称				単位	5 年度実績	
	新規出店者数（補助件数）				件	0	
	空き店舗改装費補助金額				千円	0	
	空き店舗家賃補助金額				千円	280	
事業概要	中心市街地の空き店舗対策として、回遊性と賑わいのある街づくりを図っていくため、空き店舗を利活用した出店者に対し改装費等の補助を行う。 ・対象地域 真岡地区……真岡市中心市街地活性化基本計画に規定する荒町、田町、台町の一部 二宮地区……概ね国道294号久下田上交差点から久下田下交差点までの沿線区域 【改装費補助】・対象経費＝天井、壁、床、塗装、サイン、電気、給排水工事、厨房設備、冷暖房設備等 ・補助率＝対象経費の50％（限度額60万円） 【家賃補助】・対象経費＝家賃（礼金、敷金を除く）・補助率＝対象経費の50％（限度額3万円） ・チャレンジショップ支援事業（平成29年度から） 運営主体である真岡商工会議所に対し、市が改装費及び家賃の補助をする。 【改装費補助】店舗改装費、備品代など、対象経費の3/4（限度額500万円） 【家賃補助】家賃の3/4以内（限度額月15万円）						
5 年度 実績・成果・課題	数件の事前相談はあったが、新規出店には至らなかった。そのため、新規出店者数と改装費補助が0件となってしまった。 事前相談の中で、補助対象外業種であったことなどもあり、県内他市の状況を調査し、対象業種等の検討が必要。 空き店舗の定義が「3月以上事業の用に供されていない店舗」となっていることにより、出店遅滞や他市町への出店検討など弊害が出てきていることから定義変更を検討。 空き店舗は中心市街地のみならず増加していることから、補助対象区域拡大の検討。						
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統合 ☒ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☐ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 ・対象業種の拡充及び明確化 ・空き店舗定義の変更 ・補助経費の見直し						